２０２６年度（令和８年度）

東北大学大学院文学研究科博士課程

前期２年の課程　学生募集要項

（ 夏　期　試　験 ）

社　会　人　特　別　選　抜

本研究科では，社会人特別選抜及び一般選抜の学生募集を夏期と冬期の2回行い，冬期試験は2026年2月に行います。

この学生募集要項は夏期試験用です。冬期試験用の学生募集要項は2025年10月に発表する予定です。

本募集要項は，2025年（令和７年）４月１日現在で作成しています。

本募集要項の掲載内容に変更が生じた際は，本研究科ウェブサイトで随時お知らせします。

東北大学文学部・文学研究科ウェブサイト https://www.sal.tohoku.ac.jp/

2025 年　4　月

東北大学大学院文学研究科

志願者の皆さんへ

アドミッション・ポリシー

東北大学大学院文学研究科は，人文社会科学に関する高度な専門的知識を有し，幅広く柔軟な視点に立って，根源的で深遠な思考を重ね，現代社会が直面する諸問題の解決を可能にする優れた研究者，教養ある専門職業人および高度な専門性を具えた職業人の育成を目指し，学生を募集します。

具体的には，社会の機構，変移に関する広範な展望と人間性への深い洞察に根ざした人文社会科学の専門的知識と技能をもって，人類社会の本質的な発展に寄与しうる人，さらには，人文社会科学の新たな進展のために最先端で活躍しうる研究者を志す人を求めます。

このため，学生の受け入れにあたっては，一般選抜及び社会人特別選抜の枠を設けて入学試験を実施する中で，上記の教育理念・目標に沿った研究を行うために必要な高い能力と資質を備えているかどうかを重視した選抜を行います。

選抜試験では，一般選抜試験・社会人特別選抜試験ともに，人類社会の本質的な発展に寄与する教養ある専門職業人と，人文社会科学の新たな進展をもたらす研究者を養成するために，日本学専攻においては日本の言語・思想・文化・歴史・社会に関連するテーマの考究に対して，広域文化学専攻においては文化の基礎理論あるいはアジア・欧米地域の個別文化の考究に対して，総合人間学専攻においては人間と社会の本質にかかわる原理的かつ実証的な考究に対して，それぞれ強い関心と意欲を持ち，専門的教育を受けるのに必要な基礎的知識及び学力を有し，問題発見能力と論理的思考力に秀でた人を，学生として受け入れます。

このような方針のもと，本課程の入学試験では，筆記試験及び面接試験により，専門に関する知識と学力に主眼を置き，外国語能力，研究に取り組む積極性や発信能力等も評価に加えて選抜を行います。それまでの研究成果（論文等）は，面接試験の基礎資料にする形で選抜に生かします。なお，社会人特別選抜試験では，外国語の文章を読み解く能力ではなく，古文や史料（資料）等を読み解く能力を評価する専攻分野もあります。

また，入学前に，文化・学芸にかかわる広範な知識を習得するとともに，自身が推進する専門の研究の対象・目的・方法に関係する多くの読書経験・調査経験・思考経験を積み重ねておくことを希望します。

※本研究科で所定の科目・単位を取得すると，以下のような免許，資格が得られます。

○ 教育職員免許状

中学校教諭専修免許状（国語，社会，英語，宗教）

高等学校教諭専修免許状（国語，地理歴史，公民，英語，フランス語，宗教）

○ 専門社会調査士及び社会調査士

○ 学芸員

○ スピリチュアルケア師（審査受験資格が得られます）

○ 認証アーキビスト（資格申請に必要な知識・技能等を修得したと見なされます）

1 募集専攻（専攻分野）及び募集人員

専　攻	専　攻　分　野	募集人員
日本学	現代日本学，日本思想史，日本語学，日本語教育学，日本文学， 日本史，考古学，文化財科学	各専攻 分　野 若干名
広域文化学	文化人類学，宗教学，死生学・実践宗教学，インド学仏教史， 中国語学中国文学，中国思想中国哲学，東洋史，英文学，英語学， ドイツ語学ドイツ文学，フランス語学フランス文学，西洋史	
総合人間学	哲学，倫理学，東洋・日本美術史，美学・西洋美術史， 心理学，言語学，社会学，行動科学，計算人文社会学	

注1 夏期試験及び冬期試験を合わせた募集人員は，一般選抜及び社会人特別選抜を含めて89名です。
注2　専攻分野の研究教育内容については，巻末の＜教員一覧及び研究テーマ＞を参照してください。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当し，大学院入学時までに通算２年以上の社会経験（民間企業，官公庁，学校教員，自営業，家事従事，ボランティア活動等）を有する者

(1) 大学を卒業した者及び2026年3月までに卒業見込みの者
(2) 独立行政法人大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
(3) 外国において，学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
(5) 我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
(6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について，当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において，修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により，学士の学位に相当する学位を授与された者及び2026年3月までに授与される見込みの者
(7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2026年3月までに修了見込みの者
(8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
(9) 大学に3年以上在学した者，外国において学校教育における15年の課程を修了した者，外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15年の課程を修了した者又は我が国において，外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で，本大学院において所定の単位を優秀な成績で修得したと認めたもの
(10) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第102条第2項の規定により他の大学の大学院に入学した者であって，本大学院においてその教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの

(11) 本大学院において，個別の入学資格審査により，大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で，2026年3月末日までに22歳に達するもの

(備考) 出願資格(9)のうち「大学に3年以上在学した者」に関する出願資格については，本年度は適用しません。

＊ 出願資格(6)，(9)，(10)又は(11)によって出願しようとする者は，事前に資格審査を行いますので，あらかじめ文学部・文学研究科大学院教務係にお問い合わせのうえ，本研究科が指定する書類を2025年5月30日（金）までに提出してください。

＊ 外国人留学生は，事前に出願資格等を文学部・文学研究科大学院教務係にお問い合わせください。

3 出願手続

(1) 出願期間等

①出願手続きは，インターネット出願システムへの入力により行います。
出願期間が近くなりましたら，本研究科ウェブサイトにリンクを掲載します。
https://www.sal.tohoku.ac.jp/jp/admissions/grad/

②インターネット出願システムへの入力期間は
2025年6月23日（月）午前10時から6月27日（金）午後5時まで〔日本時間〕とします。
この期間内に，出願完了のボタンを押し，出願を完了させてください。出願完了のボタンを押さないと出願が完了したことになりません。
また，出願完了のボタンを押す前に上記入力期間が過ぎた場合，出願は受け付けられませんので注意してください。

③出願書類等に不備のあるものは受理しません。

(2) 出願書類等

出願書類等は以下のとおりです。アップロードする書類は，明瞭なものとしてください。

出願書類等	摘　　要
入学願書	○インターネット出願システムに必要事項を入力してください。
顔写真データ	○インターネット出願システム上でアップロードしてください。 写真は3ヵ月以内に撮影した，志願者本人と判別できる正面無帽のもの（サイズは縦横比4:3）で無背景のものとします。学力試験時の本人確認に用いるため，過度な化粧や写真の加工は認めません。使用できるデータは png, jpg, jpeg 形式のもので，データの上限は20MBとします。
成績証明書	○PDFファイルにして，インターネット出願システム上でアップロードしてください。 ・出身大学（学部）発行のもの。 ・本学部を卒業した者（2026年3月卒業見込みの者も含む）で，志望専攻分野が卒業した（する）専修と同じ場合は，提出不要。 ※入学手続の際は，原本の提出が必要です。
卒業（見込）証明書又は大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書	○PDFファイルにして，インターネット出願システム上でアップロードしてください。 ・本学部を卒業した者（2026年3月卒業見込みの者も含む）は，提出不要。 ・出願資格(2)に該当し2026年3月までに学士の学位を授与される見込みの者は，短期大学長又は高等専門学校長の学位授与申請（予定）証明書を提出してください。 ※入学手続の際は，原本の提出が必要です。

入学志願理由書	○PDFファイルにして，インターネット出願システム上でアップロードしてください。 A4版用紙を使用し，6,000字程度で次の事項について述べたもの（手書きも可）。 1 社会活動の経験と，研究に対する問題意識 2 現在関心を持っている事柄及び入学後の研究計画 3 課程修了後の社会活動の抱負
在職証明書	○PDFファイルにして，インターネット出願システム上でアップロードしてください。 在職期間を明示した証明書を提出してください。 ※入学手続の際は，原本の提出が必要です。
検定料	○下記①の方法により入金したのち，振込の控え（領収書または振込明細書等納付したことがわかるもの）を PDF ファイルにして，インターネット出願システムにアップロードしてください。 ①検定料は，ATM（金融機関，コンビニエンスストア）やインターネットバンキング等をご利用の上，下記のとおり納入してください。 ＜金額及び振込先口座等＞ 金 額 30,000 円 振込期間 6月23日（月）から6月27日（金）まで 銀行名 三菱 UFJ 銀行（金融機関コード 0005） 支店名 わかたけ支店（支店コード 809） 預金種別 普通 口座番号 2259001 口座名義 国立大学法人東北大学 カ ナ ダイ）トウホクダイガク ②お振込みに関する注意事項 ※振込手数料は，送金人にてご負担ください。 ※振込依頼人名の欄には，必ず「LMB 氏名カナ」をご入力ください。 →記入例：東北太郎さんの場合，LMB トウホク タロウ とご入力ください。 なお，既納の検定料は返還しません。 ・国費外国人留学生は，納入不要。他大学に在学している国費外国人留学生は，当該大学の発行する国費外国人留学生であることの証明書を PDF ファイルにしてアップロードしてください。 ・本学では，2025年度に発生した風水害等の災害による被災者の経済的負担を軽減し，受験者の進学機会の確保を図るために，2025年度に本学が実施する入学試験において，入学検定料免除の特別措置を行います。詳細は別紙「風水害等の災害により被災した東北大学入学志願者等の2025年度における入学検定料の免除について」を参照してください。 ・海外在住の方は，クレジット決済で検定料を納付することも可能です。事前に東北大学文学部・文学研究科大学院教務係までご連絡ください。

4 選抜方法等

入学者の選抜は，提出書類及び学力試験の結果を総合して行います。

(1)学力試験の日程

期 日	試 験 科 目	時 間
2025年8月3日（日）	筆記試験（専門科目及び専門語学・資料読解等）	9：30 ～ 11：30
	面接試験	13：00 ～

(2)学力試験の試験科目

筆記試験及び面接試験については，すべての専攻分野について実施します。

試験の詳細については下表を参照してください。

＊印の専攻分野を受験する者は，筆記試験で選択する言語を，あらかじめ願書に明記してください。

【注意】・筆記試験での辞書の持ち込みは，認めません(ただし，以下において特別に「辞書持ち込み可」とされている場合を除く)。

・辞書持ち込み可の場合でも，電子辞書等の持ち込みは認めません(持ち込み可能な辞書かどうかは試験監督が判断します)。

専攻	専攻分野	筆記試験		面接試験
		専門科目	専門語学，資料読解等	
日本学	現代日本学	現代日本学に関する基礎知識		実施する
	日本思想史	日本思想史に関する基礎知識	古文解釈	実施する
	日本語学	日本語学に関する基礎知識並びに認識	古文解釈	実施する
	日本語教育学	日本語教育学についての基礎知識及び研究法	専攻分野で使用する外国語(英語)の文献読解	実施する
	日本文学	日本文学に関する専門的な知見，知識(日本の前近代，近代の作品の本文の解釈，読解を含む)		実施する
	日本史	日本古代史，中世史，近世史及び近現代史に関する基礎知識	研究対象とする時代の史料読解	実施する
	考古学	旧石器時代から歴史時代までの各時代の考古学に関する基礎知識	英語で書かれた考古学に関する資料の読解	実施する
	文化財科学	旧石器時代から歴史時代までの各時代の文化財に関する基礎知識	資料読解(漢文)	実施する
広域文化学	文化人類学	文化人類学に関する基礎知識並びに認識	英語文献の読解(辞書持ち込み可)	実施する
	宗教学	宗教学に関する基礎知識並びに認識	英語文献の読解(辞書持ち込み可)	実施する
	死生学・実践宗教学	死生学及び宗教学に関する基礎知識並びに認識	英語文献の読解(辞書持ち込み可)	実施する
	＊インド学仏教史	インド学，インド思想史，インド仏教史，およびサンスクリットまたはチベット語に関する基礎知識		実施する
	中国語学 中国文学	中国学全般についての基礎的能力(漢文読解力等)と中国文学についての専門的知識	中国語	実施する
	＊中国思想 中国哲学	中国学全般についての基礎的能力(漢文読解力等)と中国哲学についての専門的知識	中国語・英語のいずれか一つを選択	実施する
	東洋史	東洋史の基礎知識及び漢文史料の読解力	中国語	実施する
	英文学	英文学に関する基礎知識	英語の読解，表現	実施する
	英語学	英文法，言語理論に関する基礎知識	英語の読解，表現	実施する
	ドイツ語学 ドイツ文学	ドイツ文学，ドイツ語学に関する基礎知識	ドイツ語の読解	実施する
	フランス語学 フランス文学	フランス文学，フランス語学に関する基礎知識	フランス語の読解	実施する
	＊西洋史	西洋史に関する基礎知識	西洋史に関する，英語・ドイツ語・フランス語のうち1か国語の文献読解(辞書持ち込み可)	実施する

総合人間学	＊哲学	西洋哲学史に関する基礎知識及び哲学的思考力	英語・ドイツ語・フランス語のうち，大学院で勉強したいテーマに関連の深い1か国語の文献読解（辞書持ち込み可）	実施する
	＊倫理学	倫理学，倫理思想史に関する基礎知識	英語・ドイツ語・フランス語のうち1か国語の文献読解（辞書持ち込み可）	実施する
	東洋・日本美術史	東洋・日本美術史に関する専門的知識（西洋美術史に関する基礎知識も含む）	史料の読解（辞書〈漢和辞典〉持ち込み可）	実施する
	＊美学・西洋美術史	美学・西洋美術史に関する専門的知識（東洋・日本美術史の基礎知識も含む）	英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語のうち大学院で勉強したいテーマに関連の深い1か国語の文献読解	実施する
	心理学	心理学についての基礎知識	英語文献の読解（辞書持ち込み可）	実施する ※日心連心理学検定等の資格がある場合は面接時に申告のこと
	言語学	言語学に関する基礎知識	英語文献の読解	実施する
	社会学	社会学に関する基礎知識並びに基礎的理解	英語文献の読解	実施する
	行動科学	行動科学，社会学いずれかに関する基礎知識及び思考力	英語文献の読解	実施する
	計算人文社会学	計算人文社会学，社会学いずれかに関する基礎知識及び思考力	英語文献の読解	実施する

(3)試験場

東北大学文学部・文学研究科　　〒980-8576 仙台市青葉区川内27番1号

なお，試験場の詳細は試験当日配付する試験案内を参照してください。

5 合格者の発表

2025年8月22日（金）午前10時（予定）に文学部・文学研究科ウェブサイト（https://www.sal.tohoku.ac.jp/）に合格者の受験記号番号を掲載するとともに，インターネット出願システムを通じて本人あてに「合格通知書」を送付します。

電話等による入学試験結果の問い合わせには応じられません。

6 入学時期

入学の期日は，2026年4月1日付けとします。

7 入学手続

(1)手続期間，書類等

入学手続に関する書類等は，2026年3月上旬に送付します。

（入学手続期間は，2026年3月9日（月）及び3月10日（火）の予定）

(2)入学料及び授業料

① 入学料　　282,000円（予定額）

② 授業料　前期分　267,900円（年額 535,800円）（予定額）

注1 上記の納付金額は予定額であり，納付金の改定が行われた場合には，改定時から新たな納付金額が適用となります。

注2　入学料及び授業料の免除，徴収猶予に関しては，合格発表後に送付する入学手続に関する書類で通知します。

8 大学院設置基準第14条による特例の適用

有職者で，大学院設置基準第14条による特例（有職者の所属先における勤務条件，通学に要する時間等を考慮し，授業時間は，通常の授業時間帯及び通常の時間帯以外の特定の時間又は時期に設ける）による教育の実施を希望する者は，合格発表後，速やかに指導教員（予定）から今後の研究・学習計画等について指導を受けてください。

9 長期履修学生制度の適用

本研究科では，職業を有している等の事情（注1）によって，標準修業年限である2年を超えて一定期間にわたり計画的に教育課程を履修し，修了（注2）することを願い出た者については，審査の上許可することがあります。この制度の適用者は「長期履修学生」といいます。長期履修学生として許可された場合の当該学生の授業料支払総額は，標準修業年限による修了者と同じです。

この制度に関する照会は随時受け付けますが，適用申請方法等については，合格発表後に送付する入学手続に関する書類をご覧ください。

注1　該当者は ① 企業等の常勤の職員及び自ら事業を行っている者，② 出産，育児，介護等を行う必要のある者，③ その他，本研究科が適当と認める者です。

注2　在学年限は4年を超えることができません。ただし，許可された在学年限の短縮を願い出ることができます。なお，長期履修学生のためのカリキュラムは，原則として特別に用意することはしません。

10 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者との事前相談

受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者のための相談を行っていますので，該当者は，次の事項を記載した申出書（様式任意）を文学部・文学研究科大学院教務係まで提出してください。

なお，申出書の提出を理由として，合否判定の際に不利に扱われることはありません。

(1) 相談の期限：原則として2025年6月6日（金）まで

(2) 申出書に記載する内容

① 志願者の氏名，住所，連絡先電話番号
② 出身大学等名
③ 受験上の配慮を希望する事項
④ 修学上の配慮を希望する事項
⑤ これまで認められたことのある配慮の内容
⑥ 日常生活の状況
⑦ その他参考となる資料（現に治療中の方は，医師の診断書を添付してください。）

11 注意事項

(1) 提出された出願書類等は，返還できません。

(2) 出願書類等に不備がある場合は，受け付けません。

(3) 受付後の出願取下げ及び出願書類等の記載内容の変更はできません。

(4)提出された出願書類等に記載された個人情報については，次のとおり取り扱います。

① 本学が保有する個人情報は，「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに，「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき厳密に取り扱い，個人情報保護に万全を期しています。

② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は，入学者の選抜，入学手続，入学前教育，追跡調査等，入学後の学生支援関係（奨学・授業料免除及び健康管理等），修学指導等の教育目的及び授業料徴収等の関係，並びに調査・研究（入試の改善や志望動向の調査・分析等。入学者については，入学後の個人情報と併せて分析することを含みます。）に利用します。

③ 入試・教務関係の業務については，本学から業務委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）が行うことがあります。業務委託に当たって個人情報の全部又は一部を受託業者に提供する場合には，「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」等本学の関係規程に基づき適切な取扱いがなされるよう，必要な措置を講じます。

・ 出願した方は，上記の記載内容に同意したものとみなします。

(5)募集に関する照会先は次のとおりです。

東北大学文学部・文学研究科務係　〒980-8576 仙台市青葉区川内27番1号

Tel:022－795－ 6005　Mail:art-in@grp.tohoku.ac.jp

(6)試験当日に，学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ，麻しん，新型コロナウイルス感染症等）にかかり治癒していない者は，他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので，受験を認めません。ただし，病状により学校医その他の医師において感染のおそれがないと認められた者は，この限りでありません。なお，本学では上記理由による追試験は行いません。

(7)入学前に重大な不祥事を起こした場合は，合格を取り消したり，入学後であっても入学許可を取り消したりすることがあります。

12 入学試験の成績開示について

成績開示は，不合格になった者に対してのみ行います。

成績開示を希望する方は，2025年8月22日（金）から8月29日（金）までに東北大学文学部・文学研究科大学院教務係に問い合わせてください。（土日を除きます。）

大学院入学試験過去問題について

入学試験の過去問題は，随時（ただし，業務上支障のある場合を除く）ウェブサイトにて，過去3年分を以下のアドレスより閲覧することができます。

https://www.sal.tohoku.ac.jp/jp/admissions/grad/

各研究室への事前の問い合わせについて

各研究室では，志願者の事前の問い合わせを受け付けます。各研究室のウェブサイトは以下のとおりです。

〔日本学専攻〕

現代日本学	https://w3.tohoku.ac.jp/ijs/
日本思想史	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/shisoshi/index.html
日本語学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/kokugogaku/index.html
日本語教育学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/nik/
日本文学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/kokubungaku/index.html
日本史	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/nihonshi/index.html
考古学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/archa/home.htm
文化財科学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/archa/bunkazai.htm

〔広域文化学専攻〕

文化人類学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/anthropology/index.html
宗教学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/religion/index.html
死生学・実践宗教学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/shiseigaku/
インド学仏教史	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/indology/
中国語学中国文学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/zhongwen/index.html
中国思想中国哲学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/chph/index.html
東洋史	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/toyoshi/
英文学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/englit/
英語学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/eng/index.htm
ドイツ語学ドイツ文学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/de/index.html
フランス語学フランス文学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/French/index.html
西洋史	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/europe/

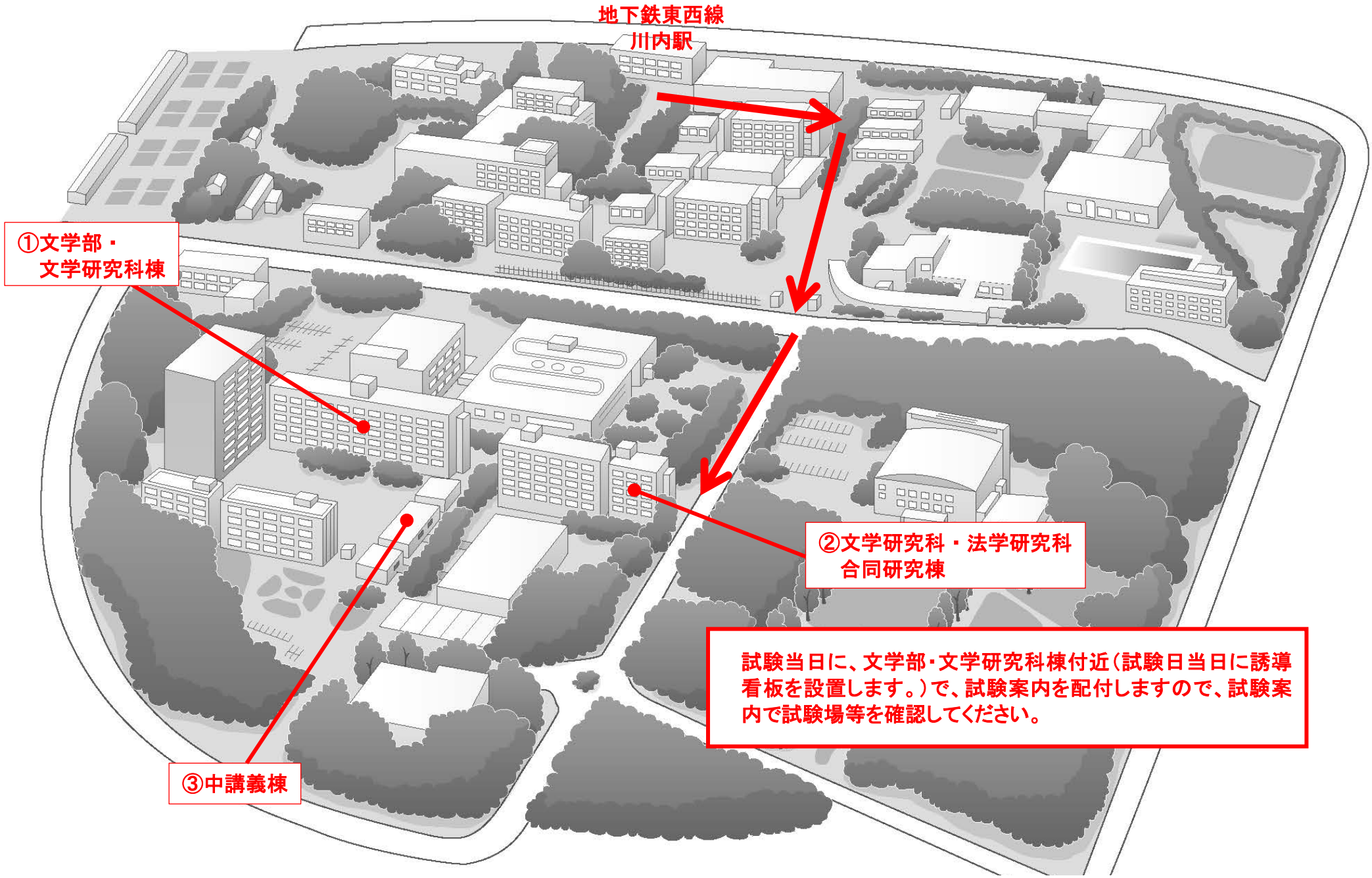
〔総合人間学専攻〕

哲学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/philosophy/index-j.html
倫理学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/philosophy/index-j.html
東洋・日本美術史	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/art/
美学・西洋美術史	http://www.estetica.sal.tohoku.ac.jp
心理学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/psychology/index-j.html
言語学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/ling/index.html
社会学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/soc/index.html
行動科学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/behavsci/index.html
計算人文社会学	https://www2.sal.tohoku.ac.jp/behavsci/index.html

〈教員一覧及び研究テーマ〉

※を付した教員は2026年3月末退職予定。
◇を付した教員はクロスアポイントメント教員。

専攻	専攻分野		職名	氏名	現在の研究テーマ
日本学	現代日本学		教授	田中　重人	家族社会学。社会調査法。ジェンダーとライフコースの計量的研究。
			准教授	茂木　謙之介	表象文化論。メディア史。天皇・皇室の表象研究。怪異・怪談の研究。
			准教授	赤井　紀美	日本の芸能・演劇と文学。アダプテーション、メディアミックスの研究。
	日本思想史		教授	片岡　龍	近世儒学思想。朝鮮儒学と日本。東アジアの実学。
			准教授	引野　亨輔	日本近世仏教文化史。寺院蔵書からみる書物知の歴史的変遷研究。
	日本語学		教授	大木　一夫	日本語文法論。日本語文法史。日本語史。
			教授	甲田　直美	文章・談話の構造および理解過程、会話分析。創作の言語。表現論。
			准教授	中西　太郎	日本語方言学。社会言語学。日本語非母語話者とのコミュニケーション研究。
			准教授	菊地　恵太	日本語史。日本語文字・表記史。日本における漢字（漢字字体、異体字、部首）。
	日本語教育学		教授	小河原　義朗	日本語教育方法論。音声言語コミュニケーション。言語習得。教師教育。
			准教授	島崎　薫	日本語教育学。留学生教育。学習環境デザイン。多文化教育。
	日本文学		教授	佐倉　由泰	軍記文学。和化漢文表現史。中世文学。
			教授	横溝　博	平安文学。物語と日記。古注釈の展開。
			准教授	仁平　政人	近現代文学。比較文学。モダニズム文学の研究。
	日本史		教授	柳原　敏昭	日本中世史。国家周縁部の比較研究。史学史。
			教授	安達　宏昭	日本近現代史。日本・アジア関係史。昭和政治経済史。
			教授	堀　裕	日本古代史。東アジアのなかの日本史、宗教史、天皇の歴史、東北古代史。
			教授	籠橋　俊光	日本近世史。藩領における地域社会史研究。
	考古学		教授	鹿又　喜隆	日本考古学。
			准教授	松本　圭太	ユーラシア考古学。
		※	(併)教授	藤澤　敦	日本考古学。
			(併)教授	佐野　勝宏	先史考古学。実験考古学。
	文化財科学		客員教授	吉野　武	多賀城跡の研究。
	（連携分野）		客員教授	佐藤　憲幸	宮城県の文化財。
			客員准教授	廣谷　和也	多賀城跡の研究。
広域文化学	文化人類学		教授	川口　幸大	中国と日本を中心とした東アジアの家族親族、宗教、移動、食。
			准教授	越智　郁乃	現代日本の都市化と人口移動に伴う墓制・祖先祭祀の変容。観光による地域内外の人々の交渉と地域振興。
	宗教学		教授	木村　敏明	宗教人類学。災害と宗教。民間信仰（年中行事・人生儀礼・祭礼）の変化。インドネシア研究。
			教授	谷山　洋三	臨床死生学（スピリチュアルケア、宗教的ケア、グリーフケア）、仏教福祉学。
			准教授	問芝　志保	宗教社会学、日本近代宗教史、先祖祭祀と葬送墓制、現代宗教論。
	死生学・実践宗教学		教授	髙橋　原	宗教心理学、日本宗教学史、近代日本の知識人宗教。
	インド学仏教史	※	教授	桜井　宗信	インド・チベット密教の儀礼と思想。インド・チベット仏教流伝史。
			教授	西村　直子	インド学。ヴェーダの文献、言語、祭式。仏教へと至る思想、社会、生活の変化。
	中国語学中国文学		教授	矢田　尚子	中国古典文学。先秦両漢文学研究。唐代女性服飾研究。
			教授	土屋　育子	中国文学。小説・戯曲研究。元明清文学研究。
			准教授	張　佩茹	現代中国語の文法論（特に動詞の文法化）。
	中国思想中国哲学		教授	齋藤　智寛	中国中世思想史。中国宗教思想史。
	東洋史		教授	大野　晃嗣	明清官僚制度史。
			准教授	渡邉　英幸	中国古代史。華夷思想研究、先秦・秦漢時代の国制史・周縁史研究。
	英文学		教授	大貫　隆史	20世紀イギリス文化・文学研究。演劇理論。
			教授	ティンク　ジェイムズ	初期近代イギリス文学。批評理論。
	英語学		教授	島　越郎	生成文法理論に基づく英語分析。
			准教授	中村　太一	理論言語学。英語統語論と意味論のインターフェイス。
	ドイツ語学ドイツ文学		教授	嶋﨑　啓	ドイツ語学。ドイツ語史。対照言語学。中世ドイツ文学。
			教授	ナロック　ハイコ	言語学。言語変化。言語類型論。
	フランス語学フランス文学		教授	今井　勉	近現代フランス文学（特にヴァレリー）。
			教授	黒岩　卓	中世・ルネサンス文学。サブサハラ・アフリカのフランス語・文学。フランス語史。比較文学。
	西洋史	※	教授	有光　秀行	西洋中世史（ブリテン諸島を中心に）。
			教授	浅岡　善治	西洋近現代史（ロシア革命史）。
			(併)教授	寺山　恭輔	ロシア・ソ連史。

総合人間学	哲学	※	教　授　直江　清隆	近現代哲学。科学技術倫理学。
			教　授　荻原　　理	古代哲学。現代分析倫理学。
			教　授　城戸　　淳	近代哲学、カントを中心とするドイツ哲学。
			准教授　原　　塑	現代英米哲学・科学哲学・倫理学（特に神経科学）。
	倫理学		教　授　村山　達也	フランス哲学（特にベルクソン）。倫理学。
			准教授　小松原　織香	修復的正義、応用倫理学（特にジェンダー、環境）。
	東洋・日本美術史		教　授　杉本　欣久	日本近世絵画史。
	美学・西洋美術史		教　授　足達　薫	西洋美術史（特にイタリア・ルネサンスの美術）。
			准教授　ローレンツォ マリヌッチ	西洋美学、日本美学、現象学。
	心理学		教　授　阿部　恒之	生理心理学（ストレス）。感情心理学（化粧・災害）。知覚心理学（顔・香り）。
			教　授　坂井　信之	応用心理学。食行動学（健康・学習・共食）。認知神経科学（味覚・嗅覚・おいしさ・心地よさ）。
			教　授　辻本　昌弘	社会心理学。地域研究。抵抗論。生活史。移民の社会と文化。
			教　授　荒井　崇史	社会心理学。犯罪心理学。犯罪予防。攻撃性と暴力。態度。説得。対人関係。
			准教授　河地　庸介	知覚・認知心理学（主として視覚）。心理物理学。感性の心理学。脳機能・構造計測。
		◇	教　授　大森　美香（お茶の水女子大学）	健康心理学（健康関連行動、ストレス、身体像、社会文化的要因）。感情心理学（感情能力）。
	言語学		教　授　小泉　政利	理論言語学。言語認知脳科学。
			准教授　内藤　真帆	記述言語学。フィールド言語学。
			准教授　木山　幸子	実験語用論。神経言語学。
	社会学		教　授　小松　丈晃	社会システム論。災害リスクの理論的研究。地域社会学。
			教　授　田代　志門	医療社会学。死の社会学。生命倫理学。質的研究法。
			准教授　青木　聡子	環境社会学。社会運動論。ライフヒストリー研究。
	行動科学		教　授　浜田　　宏	数理社会学。所得不平等と相対的剥奪の研究。ベイズ統計モデリング。
			准教授　小川　和孝	教育社会学・社会階層論。学歴・地位達成の不平等や政策選好の研究。
			准教授　水野　景子	社会心理学。協力行動。意思決定。統計モデリング。
	計算人文社会学		准教授　呂　沢宇	計算社会科学。ビッグデータ解析。メディア・コミュニケーション学。

東北大学大学院文学研究科施設配置図